

ともだちのわ

T O M O D A C H I N O W A



幕張インターナショナルスクール幼稚園



認定こども園 仁戸名幼稚園



認定こども園 土岐幼稚園



九重幼稚園

Contents

- P02 巻頭言 千葉市長 神谷 俊一
- P03 特集 子育て ハート・ホッと! 植草学園大学 佐藤 慎二
- P04 令和7年度 創立園表彰・永年勤続者表彰式
- P06 幼稚園&こども園フェア2025
- P08 千葉市幼稚園協会主催 研修会
- P10 保育室の窓から
- P11 職員の異動、千葉市幼稚園協会からお知らせ、編集後記
- P12 千葉市幼稚園協会加盟園・特別会員・賛助会員紹介

千葉開府 900年
900th
CHIBA CITY
千の葉に 時を刻んで 900年

巻頭言 「幼稚園・こども園だからこそできる教育で、千葉の礎を築く。」



千葉市長
神谷 俊一

千葉市幼稚園協会の皆様におかれましては、日頃より本市の幼児教育の発展と充実にご尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて「子ども・子育て支援制度」が施行されてから、本年度10年という大きな節目を迎えました。制度創設以来、保育の受け皿の拡充や教育・保育の質の向上、さらに幼児教育の無償化の実現など、子育て支援においては大きな前進が見られ、お陰様で、本市も6年連続待機児ゼロを達成することができました。

一方で、制度の複雑さや運営負担の増大、そして「保育」と「教育」の違いが曖昧になってきたことにより、特に幼稚園・こども園の独自性が見えにくくなるといった課題も浮かび上がってきております。また、量的な拡充が先行した結果、人材不足が深刻化し、それに伴って指導の質の確保が追いついていないという現場の声も多く伺っております。保護者の側でも、施設を「利便性」で選ぶ傾向が強まり、幼稚園・こども園が担う教育機関としての意義が伝わりにくくなっていることは否めません。

こうした状況の中にあっても、幼稚園協会の皆様におかれましては、進行する少子化や保護者のニーズの多様化に真摯に向き合いながら、子どもの成長と発達に資する教育を実現すべく、日々創意工夫を重ねておられます。その不断のご努力に、改めて深い敬意を表します。とりわけ、幼稚園・こども園には、年齢に応じた遊びや集団生活を通じて、子どもたちの社会性・主体性・創造力を育むという、他には代えがたい役割があります。「幼稚園・こども園だからこそできる教育」の価値を、今一度社会全体で見直し、その重要性を広く発信していくことが求められているのではないのでしょうか。

私自身はこのたび、「10の未来ビジョン」と「15の約束」を掲げ、千葉市長として2期目の信任をいただきました。来年、令和8年には、千葉開府900年という千葉市にとって歴史的な節目も控えております。次代を担う子どもたちが夢と希望をもって育つまちを築いていくためにも、幼児教育の果たす役割は今後ますます重要になるものと確信しております。

今後も、未来を育む現場を担う皆様の声に丁寧な耳を傾け、千葉市として、幼稚園・こども園のもつ教育の価値を再確認し、それを広く発信するとともに、地域全体で子どもと子育て家庭を支える環境づくりに力を注いでまいります。

結びに、千葉市幼稚園協会のさらなるご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

特集 子育て ハート・ホッと!



植草学園大学 特命教授 佐藤 慎二

☆「親」という漢字

「親」という漢字は「木」「立」「見」という三つの漢字で構成されます。「親」は「木」の上で、しかも「立」ち上がるようにして、いつまでも子どもを「見」守るという、子どもへの思いを見事に表現した漢字です。

☆「先生」という漢字

子どもより「先」に「生」まれ「先」を「生」きる人、そして、人「生」の「先」輩の意味でしょうか。命ほとばしる子どもの笑顔に元気をもらえるいい仕事です。

☆「^{おとな}大人」しいという言葉

「大人」しいという言葉があります。「大人」ではない「子ども」は、決して大人しくはありません。大人しくないから、手がかかります、たくさん迷惑をかけます、だから、のんびりやるしかないのです。急ぐことも、せかすこともありません。今、できることを繰り返し繰り返すのです。子どもはいつの間にか、大人しい「大人」になっていきます。

☆ちょっと、しんどいなー

その目と身体はけんめいに「大きくなりたい!大きくなりたい!」と言ってます!かかんに

生き抜こうとする子どものエネルギーは強烈です。私たちは、時に、そのはじけ飛ぶようなエネルギーのかたまりに圧倒され…正直…ちょっとしんどいなーと思うときもあるのです。心碎いても、伝わらない…うまくいかない…そのもどかしさに心折れそうになることもあります。教員経験が43年目の筆者にももちろんあります。親としてしんどい時期ももちろんありました。

☆「よし!よし!」「大丈夫!大丈夫!」

日々の子育てや、保育・教育の実践に努めつつ、その過程で子どもたちをほめたり、時に叱ったりしながら「よし!よし!」「大丈夫!大丈夫!」と肩を叩き、抱きしめ、頭をなめます。そして「ここにいていいんだよ!」というメッセージを子どもに伝え続けます。世界中で、大昔から、そんなふうにして子どもを育ててきたのです。

子どもは「愛される存在」(こども基本法)です。ですから、子育て・保育・教育の究極の目標は、子どもが「大切にされた」と「ウェルビーイング(幸福感)」を実感できる毎日にあることです。そして、私たち大人の責任として、命の尊さや生きることのすばらしさ、夢や希望を子どもたちに伝え続けたいと思うのです。

令和7年度 創立園表彰・永年勤続者表彰式

創立園表彰・役員表彰・永年勤続者表彰式を終えて

令和7年7月24日（木）千葉県教育会館大ホールに於いて、千葉市こども未来局長 大町克己様ご臨席のもと、令和7年度創立園表彰・役員表彰・永年勤続者表彰が行われました。当日は、最高気温34度を超える暑い日でしたが、コロナ禍前以来の夏季研修全体会と表彰式が共に行われるということで、会場は幼稚園、こども園の先生方で満席となりました。

開式後、主催者を代表して千葉市幼稚園協会 岸憲秀会長より挨拶があり、表彰される先生方を会場の皆様で祝い、その後ろ姿を追って歩んできた、会の趣旨が伝えられました。また、イツァク・シュヴァイゲル・ダミエル作の絵本「ハンナのあたたかいふく」の概要に触れ「それぞれの人、子が持つ欠点に思えるところも違う角度から見ると後の将来の力になっていくのではないか」といった感想を話されました。そして「子どもを育てていくために思いを合わせ協力し合い、学びの時を過ごしましょう」と、研修への願いも述べられました。

創立園表彰では、表彰7園の代表として創立75周年の翠幼稚園に、千葉市こども未来局長、大町克己様より感謝状が授与されました。役員表彰では、受賞者4名の代表として稲毛幼稚園、小林義昌先生に、岸会長より感謝状と記念品が手渡されました。また永年勤続者表彰では、受賞者24名の代表として愛隣幼稚園、鈴木仁美先生に、岸会長より表彰状と記念品が贈られました。

次に千葉市幼稚園協会より千葉市へ、子どもたちの豊かな成長を願い、寄贈絵本192冊の目録が贈呈されました。絵本の中には、昨年亡くなられた谷川俊太郎氏の本と、大阪万博開催に因み世界の絵本

も選書されたと伝えられました。

続いて、ご来賓の大町こども未来局長よりご祝辞を賜り、永年、地域に愛される幼稚園の運営に尽力されたことに対して労いのお言葉をいただきました。

また、こども家庭庁ができ、こどもまんなか社会を実現するための取り組みが進められる中、千葉市で制定された〈千葉市こども・若者基本条例〉についてご教示いただきました。全ての子どもや若者が自分らしく健やかに成長し、自立して円滑な社会生活が送れるよう、切れ目のない支援を行っていくという条例を推進するうえで、幼児教育に携わる保育者が大きな力になるのだと、期待を込められた励ましもいただきました。

その後、永年勤続者を代表して泉幼稚園の松下美保先生より謝辞が述べられました。ご幼少の頃、大好きだった笑顔の先生方に囲まれた幼稚園の思い出のお話。ご自身も幼稚園教諭になられてから、笑顔を忘れずに心がけられていたこと。同僚の先生方、保護者、子どもたちに恵まれたと感謝の気持ちも話されました。その上、保育の質の向上に研鑽を重ねたいと殊勝な心構えでいらっしゃることに、会場から大きな拍手が送られました。

創立75周年1園、60周年4園、45周年2園、役員表彰、永年勤続者表彰を受賞された先生方、おめでとうございます。表彰式では、仕事のお仲間と笑顔で手を振り合い、祝うこと祝ってもらうことの喜びを感じていらっしゃる先生の姿も見られました。岸会長の思いを汲み取るような、温かい拍手でいっぱいの和やかな式となりました。

磯辺白百合幼稚園 廣瀬 敦子



岸会長挨拶



役員表彰



永年勤続者代表謝辞



絵本寄贈

園表彰
60年

幼保連携型認定こども園 白梅幼稚園

副園長 海野 純子

この度、創立60周年表彰をいただきありがとうございました。昭和36年に創立し平成28年に幼保連携型認定こども園となりました。これまで白梅幼稚園を築き熱心に保育に向き合った先生方、この場所でお会い過ごした園児と保護者の皆様、そして温かく見守ってくださった地域の方々に、心より感謝申し上げます。

これからも、自然豊かな環境のなかで子どもたちの丈夫な体と豊かな心を育みながら地域の教育・保育の発展に邁進いたします。

永年勤続
20年

信徳寺あさひ幼稚園

副島 晴政

この度は永年勤続表彰をいただきありがとうございました。可愛い園児たちとの20年はあっという間だった気がします。毎朝「おはようございます!」と元気に乗車してくる子どもたち。降車時には「ありがとうございました」と挨拶してくれます。バスの中では子どもたちが賑やかに話をしています。家庭でのこと、友達のこと、車窓風景を眺めては「このお店行ったよ」「〇〇食べたよ」保育室では聞けない話も聞こえてくることがあります。

そしてもう一つ嬉しいことは、卒園生や保護者もバスを見かけると笑顔で手を振ってくれることです。

これからも安全運転で送迎し、少しでも先生方の力になればと思います。

永年勤続
30年

愛隣幼稚園

鈴木 仁美

この度は、永年勤続の表彰をいただき、ありがとうございました。思い返すと新人の頃は、先輩方のような保育を展開したいという思いとは裏腹に行き詰まることも多く、日々の保育をこなすのに精一杯でした。それから、少しずつ自分のやりたいことが見え、個性豊かな子どもたちと共に作る園生活に色が付き、私らしく保育をすることができるようになりました。それも、園長先生を始め、先輩方や同僚の先生方、保護者の方々、子どもたち、家族の支えや励ましがあったからこそと思い、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、研鑽を重ね、みんなが笑顔で過ごせるよう、自分にできることを見つけていこうと思います。

永年勤続
20年

泉幼稚園

國田 美紀子

この度は、永年勤続の表彰をいただき、ありがとうございました。家庭を持ち、子育てをしながらの仕事でしたが、職場の理解、先輩や同僚の助けがあり、20年間頑張ることができました。そして、保護者の皆様のご理解や温かいお言葉、なにより可愛い子どもたちの笑顔に励まされここまで続けることができたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも自身の学びを大切に、子どもたちの健やかな身体、そして心を育てる保育者として誠意をもって頑張りたいと思います。

永年勤続
10年

認定こども園 都幼稚園

古川 桃子

この度は永年勤続表彰をいただき、ありがとうございました。新卒で初めて担任を受け持ってから、あっという間に10年が経ちました。

何もかもが初めてで必死だった1年目でしたが、今ではさまざまな子どもたちと出会い、それぞれの個性に触れるなかで、保育の奥深さや面白さを感じられるようになりました。10年経った今でも学びの毎日で、そのたびに保育の魅力改めて実感しています。これからも子どもたちに寄り添いながら、よりよい保育者を目指して歩んでいきたいと思っています。

令和7年度 創立75年園表彰園

●翠幼稚園

令和7年度 創立60年園表彰園

- 幼保連携型認定こども園 白梅幼稚園
- 稲毛幼稚園
- 認定こども園 仁戸名幼稚園
- 九重幼稚園

令和7年度 創立45年園表彰園

- 磯辺白百合幼稚園
- 城徳学園いそべ幼稚園

令和7年度 役員表彰

10年	小林 義昌	稲毛幼稚園
9年	鈴木 由歌	愛隣幼稚園
6年	島田 靖子	都賀の台幼稚園
6年	小川 順子	(認)あすみ中央幼稚園

令和7年度 永年勤続者表彰

30年	鈴木 仁美	愛隣幼稚園	10年	竹内 まや	(認)登戸幼稚園	小宮 瑞季	(認)みのり認定こども園
	川口 智子	六川花園幼稚園		玉置 真由美	(認)ひまわり幼稚園	若林 涼子	聖母マリア幼稚園
				山中 美友紀	(認)松ヶ丘幼稚園	上田 彩加	(認)あやめ幼稚園
20年	國田 美紀子	泉幼稚園		花澤 沙紀	九重幼稚園	上田 嘉美	こざくら幼稚園
	松下 美保	泉幼稚園		植草 桃子	泉幼稚園	小林 愛	(認)高洲幼稚園
	村木 睦美	(認)園生幼稚園		古川 桃子	(認)都幼稚園	三上 美咲	(認)土気中央幼稚園
	副島 晴政	信徳寺あさひ幼稚園		笠原 萌果	(認)園生幼稚園	芝崎 易生	あやめ台第二幼稚園
	河野 里紗	めぐみ幼稚園		八巻 早紀	(認)園生幼稚園	田邊 麻菜	(認)あすみ中央幼稚園
	福田 絢子	めぐみ幼稚園					

幼稚園&こども園フェア2025



令和7年7月27日(日) 会場:イオンモール幕張新都心

幼稚園&こども園フェアとは？

幼稚園&こども園フェアは、千葉市にある園の魅力を多くの方に知っていただく大切な機会となっています。

イオンモール幕張新都心での開催も3回目を迎え、本年度は同時開催としてミニ就職フェアを企画しました。未就園の保護者の方や学生が直接園の先生と話せる会場を準備したところ、多くの方にご参会いただき、熱心に園の教育方針などを質問されていました。

当日は、園説明者・お手伝いの先生など各ブロックから多くの先生方にご協力いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

また、本年度も神谷市長にご挨拶を頂戴し、フェアの会場をご覧いただきました。ありがとうございました。

今年度の取り組み

今年度は「イオンホール」と「グランドコート」のふたつの会場で開催…幼稚園やこども園の入園対象者様に幼稚園やこども園を紹介することを目的に開催しました。

また、新たな取り組みとして、保育者を目指す方に千葉市内の幼稚園やこども園を知っていただく「ミニ就職フェア」を同時開催しました！

イオンホールでは…

イオンホールでは「園のポスター展示」「ミニ就職説明会」を開催しました。市内の幼稚園や認定こども園の紹介ポスター展示とともに、2台のモニターで園紹介動画を放映しました。託児コーナーを設け、お子様が遊んでいる間に保護者はゆっくりと各園のポスター見学や説明を聞くことができたようです。初めてお子様が幼稚園やこども園に入園される方にとっては、各園の情報はとても貴重であったようです。また、今年度はミニ就職フェアも同時開催し、県内外の養成学校に事前に開催情報を発信し学生や再就職希望者に園説明を行いました。

開始から終了時まで常に来場者が絶えず盛況でした。説明ブースでは入園や就職の説明を熱心に聞き入る来場者の姿が見られました。多くの方よりアンケートにご回答いただき、絵本や玩具のお土産を渡しました。



園 紹 介 ポ ス タ ー コ ー ナ ー



お土産コーナー



託児コーナー



園説明・ミニ就職フェア

グランドコートでは…

30園の制服を展示したり、入園を控えているお子さんの保護者様が、より幼稚園やこども園とはどういうところか、何をするのか、どんな制度があるのかを知っていただけるように展示物を貼り出したり…その他、子どもたちが喜びそうな製作あそびやゲームあそびコーナーを設けました。

同時進行でステージではさまざまなイベントを進めました。プロのパフォーマーによるバルーンショーやクラウンショー、チーバくんとあそぼうと題して「夢見るチーバくん」のダンスをしたり、撮影会をしたり…先生方と一緒に手あそびや親子触れ合いあそびの時間も設けました。その他、千葉市幼稚園協会加盟園の園紹介動画の放映もいたしました。ステージでのパフォーマンスに大喜びで手拍子や歓声がたくさん…製作あそびやゲームも夢中で楽しんでおり、笑顔溢れる場となりました。



神谷千葉市長挨拶



岸会長挨拶



先生と手あそび



親子触れ合いあそび



チーバくんとあそぼう



チーバくんと撮影会



制服展示



バルーンショー



ブッチーのクラウンショー



製作あそび



ゲームコーナー



グランドコート全体

開催を終えて

今年度も1200名を超える来場者数となり、賑やかに開催できました。一昨年から続けて開催場所を提供して下さっているイオンモール幕張新都心様に改めて感謝申し上げます。今年度は初めてミニ就職フェアも同時に開催しました。実行委員一同、反省を活かしながら改善策を出し合い、更に多くの方にご満足いただけるように、また、有意義なフェアになるようにと願い、企画・準備を進めて参りました。

フェアを開催したことで入園前の検討に役立てていただき、幼児教育について関心を高めていただけましたら幸いです。今後もより良いフェアになるように改善点を出し合い、実行委員一同努力して参ります。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



幼稚園＆こども園フェア実行委員一同

千葉市幼稚園協会 研修会

特別支援教育研修会

「インクルーシブな保育を実現していくために」

愛隣幼稚園 鈴木 由歌

第1回は玉川大学の若月芳浩先生の「インクルーシブな保育は、保育者もうれしい」というテーマで、保育者に求められるのは子どもの声を聴き、子ども理解を深めること。そして多様な個性を受容し、どの子の主体性も十分に発揮される保育を実現していくこと。また、それを実現する連携の取れた保育者集団についてもお話いただきました。

第2回は早稲田大学の梅永雄二先生から「発達障害のある子のライフスキル」と題して、子どもたちの生活上での困り感と支援の必要性について、また第4の発達障害ともいわれる『境界知能』についても、概要と支援の課題についてお話いただきました。

第3回は、日本こどもの安全教育総合研究所の宮田美恵子先生による「障害のある子の防災教育」の研修でした。訓練の事前説明と事前学習、伝わりやすい声掛け、日常生活の中に経験を散りばめていくことの重要性など、改めて確認することができました。これらは保育士の先生方にも参加いただける研修会として開催されています。



若月先生の研修に励まされて

年少担任研修会

「年少分科会を振り返って」

認定こども園 ひまわり幼稚園 竹内 久美

第1回は日本スポーツ協会公認指導員の渡辺英史先生より「幼児の健康と体力」というテーマでたくさんの遊びを教えてくださいました。体幹トレーニングや「よく見て動く」「距離感を掴む」などの練習が、楽しく、遊びながらできることを学びました。

第2回は「保育者に必要なカウンセリングマインド」というテーマで、淑徳大学教授の齊藤崇先生にお話をいただきました。「傾聴」の実習もあり、相手の話を否定せずに受け止め、相手の立場で、話の事柄や気持ちを確認しながら話を聴くことが、コミュニケーションにおいて大切である、ということが実感でき、今後に生かしていきたいと思いました。

第3回は「ITO MY HERO」の菊地雄亮先生と鈴木小春先生による、ダンスの実技研修でした。始めは「アイスブレイク」。音楽に合わせて歩

き、止まったところで初対面の参加者同士で挨拶したりタッチしたり…。会場の緊張が和らぎ、コミュニケーションを取りやすい雰囲気になりました。その後「風になりたい」の歌に振付をしました。サビは講師による振付、それ以外の部分をグループごとに考え、短時間で一曲が仕上がりました。「間違えてもいい」という講師の言葉に多くの参加者が殻を破り、笑顔いっぱい身体を動かし、楽しい研修会となりました。



子どもが伸び伸びと表現したくなる振付を

年中担任研修会

「6月と7月の年中分科会研修会について」

千葉文化幼稚園 中村 八重子

令和7年度の研修会(年中分科会)では、多くの教職員が参加し、有意義な学びを得ることができました。

第1回「人とかかわる力を育てる～わらべうた遊び・手遊びを通して～」わらべうたや手遊びを通じて人とかかわる「楽しさ」を体験することの重要性を学びました。遊びのなかで同調や応答を通して関係性を深める経験、見て模倣しながら試行錯誤する力を育むことは、友だちとの自然なコミュニケーションのきっかけとなり、子どもに安心感と社会性をもたらす経験のひとつになると感じました。

第2回「集団遊びを通して保育に活かせる運動遊び」幼児の特性や発達段階を理解したうえで、適切な運動や運動能力の向上につなげる実技をグループディスカッション形式で体験しました。参加者同士で身体を動かす楽しさを共有するなかで、教職員自身が子ども視点に立ち「遊び心」をもって保育に臨むことの大切さを再確認する機会となりました。

第3回「花紙+葉っぱであそぼう」～植育／ネーチャリング～身近な自然素材を使った遊びを通して、大人が子どもの感覚に近づく体験を重ねました。花紙や葉っぱの素材や使い方を工夫し、環境に配慮した遊び方(ゴミを出さない工夫など)を学ぶことで、想像力や感覚の豊かさ、柔軟な発想が引き出されたと感じます。

本研修を通し「大人が楽しむ時間」の重要性をあらためて実感しました。教職員自らが楽しみながら学ぶことで、新たなアイデアや創造的展開が生まれ、それぞれが『共育』共に育ちあう関係へとつながるのだと感じました。



割いた花紙をうちわで扇ぐ

年長担任研修会

「年長分科会を振り返って」

聖母マリア幼稚園 高戸 幸子

第1回はあえて講師を呼ばず、参加した先生たち自身の日々の保育を振り返りながら意見交換をするグループディスカッションをしました。その中で出た多くの疑問や悩みを踏まえて、第2回は養護教育センターの千葉直敏先生に「発達に障害がありそうな子の対応と保護者との関わり方」というテーマで話していただきました。講話と実践演習で、生活年齢だけでなく発達年齢に着目することの大切さや、同じ物や現象も見方を変えることで新たに分かることがあること、保護者との関わり方についてのヒントなどたくさんの学びをいただきました。またこの2回の研修会を通して、保育者は一人で悩みを抱えがちなことも見えました。保育者同士で話し合う、悩みを分かち合うことの大切さを改めて実感する機会にもなりました。

第3回はカラーコンサルタントセミナー講師の宇野こゆき先生の『色の世界を知ろう』でした。人間の五感のうち視覚の情報は87%さらにその中で「色」が占める割合は80%以上とのこと。色は心にも体にも大きな影響を与えること、保育における環境としても、自分自身の気持ちを整える意味でも、色を意識することの大切さを学んだ興味深い研修でした。



それぞれの思いを出しあって共有

教務・主任研修会

「研修会を振り返って」

認定こども園 千葉明德短期大学附属幼稚園 杉崎 由美

第1回と第2回の研修では、千葉明德短期大学准教授の中嶋先生から「子どもの権利条約と不適切保育」についてをお話をいただきました。職場環境の見直しの必要性や保育者間の連携について学び、課題を見つけることができました。また、保育の一場面の事例をもとに、権利の保障と侵害について分析をしていったことで保育のなかで必要とされる具体的な物的環境や人的環境の手立てを見出すことができました。

第3回の研修では「音楽的な場～歌うとは～」について千葉明德短期大学講師の大澤ちづる先生にお話をいただきました。そして先生のアコーディオンに合わせて実技を行い、楽しく研修に参加することができました。この「楽しい」と感じる子どもたちと歌い合うことで最も大切なことと感じました。

また、グループディスカッションでは、講師の先生への質問も含め活発な意見交換となりました。



権利保障と権利侵害について考えてみる



『歌い合うこと』についてディスカッション

研究部会

「遊び込むことの意義を学んで」

めぐみ幼稚園 小谷 智恵子

研究部会では、東洋大学の高橋健介先生をお迎えして「遊び込むこと」について学び合いました。

子どもがやりたい遊びを継続し、発展させていくことや、探究的な活動を主体的に行えるようにするための援助のポイントなどを教えていただきました。

また、自分の園の子どもたちが遊び込む姿の写真を持ち寄り、話合った際には、保育を振り返ることで、それぞれの課題を見つけるきっかけとなり、有意義な時間となりました。

2・3歳児クラスにおいては、子どもが作ったものを保育者や仲間に

認められることの積み重ねが4・5歳児の姿に繋がるとのお話に、すぐにでも実践しようと、意欲が湧いてきました。



動画も取り入れながらわかりやすくお話しいただきました

事例研究会

「子どもの未来を守るために～学びを深めた事例研～」

めぐみ幼稚園 福田 絢子

6月はインシデントプロセス法による事例研究を行いました。発表者のインシデントをもとに参加者と質疑応答をしながら全員で問題点を洗い出し、その解決策を考えていきました。発表者の「その子に対する悩み」に頷く参加者が多く、初めて事例研に参加した先生からは「園内研修でこの方法を取り入れたい」と、前向きな言葉が聞こえてきました。

夏の研修では西部児童相談所の桐岡真佐子先生をお迎えしました。先生の「子どもの未来を守りたい」という熱い思いが伝わるお話に感銘を受けたと同時に「社会的養護が必要な子ども」に対して幼稚園の果たすべき役割とは何か?と深く考える時間となりました。

夏の最後の事例研では、今年も3つの施設(Bring up ちば子ども発達センター・千葉市療育センター・小倉台保育園)に分かれて見学をさせていただきました。丁寧な説明を受けるなかで知ることができた施設の役割とその重要性、それぞれの施設の子どもの発達に合わせた環境構成の工夫は、保育のなかに取り入れたいものが多くありました。



インクルーシブな保育を他園に学ぶ

全体研修会

「夏季研修会全体会を終えて」

千葉女子専門学校附属聖こども園 日暮 さつき

昨年度全体会で行われた劇団公演「エルマーとりゅう」を観覧した先生方からの、この劇のお話の内容や絵本の存在を知らなかったという声の多さに驚かされ、今年の全体会では「絵本」を主役に、作家の斎藤惇夫先生に「子どもの成長と絵本・子どもとメディアの関わり」についてのお話をさせていただきました。

本を生涯の友とする子どもを育てるためには、人として生きていくための大切な経験の『はじめ』となる「子守唄」「わらべうた」に触れて遊び、絵本の楽しさをいっぱい味わってもらえるように心を込めて読み聞かせ、人間の心を説く鍵となる物語の宝庫である昔話に親しませていくことが大切であるとのこと。また、決め手は選書にあり、そのためにもまずは自分自身を磨くことが大切であり「子どもたちに負けずにたっぷりと精神の冒険を企ててください」との言葉に心を打たれました。

子どもとメディアの関わりでは資料を踏まえ、提言の内容や適切な与え方の大切さを改めて考えさせられ、実り多き研修会となりました。



児童文学者 斎藤惇夫先生による講演



保育室の窓から



ようちえん たのし〜い！

春の暖かな日差しのなか、新年度がスタート。1つ大きくなり誇らしげな表情の子、ドキドキしている子、ママと離れる寂しさで涙を流す子など、いろいろな子どもたちの姿が見られました。そんな子どもたちも、身仕度が終わりと園庭で遊び始めるといつの間にか笑顔になっています。羔幼稚園の園庭は魅力がいっぱい！タンポポやシロツメクサの花が広がるなか、チョウチョやダンゴムシ、赤ちゃんバッタを捕まえたり、熟した桑の実（マルベリー）を食べて「すっぱい！」「これは甘くて美味しい！」と味比べをしたり。砂場では、裸足になって大きな山と川作り…。雨どいも使って水路も作り、おもちゃの船や葉っぱ・砂や石までいろいろ流して遊んでいます。色水作りも大人気。チョークやマーカー、木の実や花を使って思い思いのジュースを作りごちそうしてくれる子もいました。



どの場所に行っても温かく迎え入れてもらえ、学年関係なく嬉しいや悲しいを一緒に分かち合ってくれる仲間や先生がいる…。その安心のなかで、のびのびとその子らしさを見せてくれています。

羔幼稚園 北野 舞子



私の好きな絵本

「ゆかしたのワニ」

作：ねじめ正一
出版社：福音館書店

ワニの歯みがきをするために床下へ探検に行く「ぼく」。

七つ道具を持ち、勇気をふりしぼって挑み、ワニの口の中へと進みます。

つかえ棒を立てたり、舌を布団鉄で丸めたり、口から脱出する為にこしょうを使う。

くしゃみをしたワニに、マスクをつけてあげました。共存する力を感じるひとコマ。

ユーモアと冒険心にひきこまれます。

みんな大好き、わくわくランド！

ひばり幼稚園では、長らく「わくわくランド」という活動を行っています。これは全園児が一緒になって「絵の具」「戸外」「製作」「木工」「ままごと」などのたくさんのコーナーのなかから「自分の遊びたいコーナーに行き遊び込む」という活動です。子どもたちは朝、登園と同時に園庭に用意されているコーナーを見て大喜び！「今日はどのコーナーに行こうかな？」「○○ちゃん、一緒に遊ぶ？」などと文字通りわくわくしています。いざ、スタートすると一目散に自分の行きたいコーナーに行き遊び始めます。仲良しの



友だちと遊ぶ子や、自分一人で黙々と製作に取り掛かる子、小さい学年のお友だちに作り方を教えてあげる子など、子どもたちだけの伸び伸びとした時間が広がります。特に「木工」は大人気で、トンカチとのかざり、釘を使って思い思いの作品を作り上げています。

これからもこの時間を大切に、子どもたちがわくわくするようなコーナー作りを考えていきたいと思います。

ひばり幼稚園 小清水 玲子



私の好きな絵本

「ひとまねこざる」

文：マーガレット・レイ
絵：H.A.レイ 訳：光吉夏弥
出版社：岩波書店

小さい頃、毎晩母が私に読んでくれた絵本です。

鮮やかな黄色い表紙をめくると、そこはおさるのジョージが繰り広げる可愛い世界。ページいっぱいに描かれたジョージの様子やジョージの行いに翻弄される人間とのやり取りが面白く、そして何より、最後は必ずハッピーエンドになるところがよいですね！大人になった今でも、手に取って懐かしんでいます。

砂場にて

創立73年の青い鳥幼稚園は、今年度をもって閉園いたします。最後の一年は年長児4名のみとなりました。4月当初は少人数での保育に不安もありましたが、そんな思いも吹き飛ばすほど、園庭は元気な声と笑顔でいっぱいです。

気持ちの良い天気の日には、いつの間にか皆裸足になり砂場遊びを始めます。

砂場で巨大な川づくりをしていた時「この川、ずっと残しておきたい！でも幼稚園なくなるのか・・・」とつぶやく男児もいましたが、すぐに「思い出たくさん作ろう！」「今を楽しもうよ！」という声があがり、思わず胸があつくなりました。私自身も改めて今を大切に、子どもと共に楽しもうという気持ちになりました。子どもたち一人ひとりの声や思いに寄り添いながら、日々を過ごしています。



今日もたくさんの木々に囲まれた大好きな園庭で、子どもたちは元気に遊んでいます。

青い鳥幼稚園 森 千尋



私の好きな絵本

「りんごがたべたいねずみくん」

作：なかえよしを
出版社：ポプラ社

一匹の小さなねずみくんが、高い木の上のりんごを見上げているところからお話がはじまります。

りんごを次々に難なく採っていく動物たちを見てうらやましがねずみくん。

シンプルなお話の中で繰り広げられるお話に、誰でも何かひとつは得意なことがあるということを感じさせてくれる素敵なお話です。

職員の異動

千葉市の幼児教育のためにともに働いた先生方とのお別れは、さみしさを感じずにはられません。先生方のよき模範にならい、これからも幼児教育に努めてまいります。

また、新たに出会えた先生方、こどもたちの笑顔を守るため、一緒にがんばっていきましょう。よろしくお願いします。

区	園 名	退職(退任)された理事長	新理事長
花見川	曉幼稚園	清水 佳壽美先生 (R6.5.31逝去)	清水 貴也先生
稲毛	認定こども園 山王幼稚園	伊藤 健一先生	伊藤 健彦先生
緑	聖母マリア幼稚園	羽場 勝子先生	上野 哲郎先生
区	園 名	退職(退任)された園長	新 園 長
中央	認定こども園 都幼稚園	濱田由紀子先生	青木 京美先生
美浜	認定こども園 高浜幼稚園	飯田 正宏先生	長倉 健先生
美浜	磯辺白百合幼稚園	鈴木 徹先生	西谷 秀樹先生
美浜	城徳学園いそべ幼稚園	小川 達也先生	天野 稲子先生
稲毛	あやめ台第二幼稚園	芝崎 易生先生	神野 茂美先生
稲毛	認定こども園 山王幼稚園	今井 尚美先生	金澤 恵理先生
若葉	加曽利幼稚園	能勢 悦江先生	宮崎 貴之先生
若葉	やまびこ幼稚園	水野美由起先生	森 薫先生

訃報

こてはし幼稚園前理事長・園長
(認)はまの幼稚園名誉園長
こぞくら幼稚園・こぞくら第二幼稚園理事長
(認)鏡戸幼稚園前副園長

広田 実 様 令和7年4月20日ご逝去
畠山 久子 様 令和7年7月20日ご逝去
江尻 千里 様 令和7年8月 9日ご逝去
片岡 美子様 令和7年9月 7日ご逝去
謹んでお悔やみ申し上げます

千葉市幼稚園協会からお知らせ

あなたの就職を応援します!

厚生労働大臣許可番号: 12-コ-300646

千葉市幼稚園協会HPの求職登録フォームよりご登録ください。
資格をお持ちでない方もご相談ください。



子育て電話相談室

毎週水曜日 AM10:00~PM4:00
(夏休み、冬休み、春休みを除く)



0120-510-439

協会ホームページはこちらから



公式X(旧Twitter)フォローお願いします
(@youchien_chiba)



編集後記

日本で20年ぶりに万博が開催されております。2025年大阪・関西万博の開催目的は日本の成長を持続させるための起爆剤として、万博のもつ「人やモノを引き寄せる力」と「情報発信力」を活用することです。世界中の国々が参加して、技術や文化、芸術などを展示する国際的なイベントですので大変意味のあることと思います。ですが、このような平和を感じられる開催の裏側では、世界各地でまだまだ戦争が途絶えることなく続いております。太平洋戦争終結から80年という長い年月がたち、当時の経験談を伝える機会や語り継ぐ方が減少しています。決して忘れてはいけないことを語り継ぐことは戦争を体験していない私たち大人の使命でもあります。

現代の子どもたちが置かれている環境は、とても恵まれています。

ですが、恵まれすぎていて「便利」ばかりが重要視されてしまう現実には流されず、目をそらしてはいけなと感じます。万博開催で湧き上がる様子に幸せを感じながらも、これからの未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、可能性を信じて引き続き真心をこめて幼児教育に携わりたいと決意を新たにしています。

最後になりますが、会報誌149号に原稿を執筆してくださった先生方に心より感謝申し上げます。今後も広報委員会では皆様に興味や関心をおもちいただけるように努力し、情報発信をしていきます。本会報誌へのご意見ご感想がありましたらぜひ、お寄せください。よろしくお願いいたします。

小中台幼稚園 小林 明子

公益社団法人 千葉市幼稚園協会加盟園

羔 幼 稚 園	泉 幼 稚 園	認定こども園 のぞみ幼稚園	認定こども園 高浜幼稚園
翠 幼 稚 園	こ ま ど り 幼 稚 園	こ て は し 台 幼 稚 園	や ま び こ 幼 稚 園
認定こども園 双葉幼稚園	認定こども園 都 幼 稚 園	認 定 こ ど も 園	あ や め 台 第 二 幼 稚 園
認定こども園 稲毛すみれ幼稚園	認定こども園 園生幼稚園	青 い 鳥 第 二 幼 稚 園	若 松 台 幼 稚 園
認定こども園 登戸幼稚園	み の り 認 定 こ ど も 園	千 城 台 南 幼 稚 園	山 百 合 幼 稚 園
認定こども園 ひまわり幼稚園	花 園 幼 稚 園	認定こども園 へいわ幼稚園	認定こども園 みつわ台幼稚園
千 葉 文 化 幼 稚 園	聖 母 マ リ ア 幼 稚 園	幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園	千 葉 聖 心 幼 稚 園
認定こども園 弥生幼稚園	認定こども園 あやめ台幼稚園	植草学園大学附属弁天こども園	小 中 台 幼 稚 園
青 い 鳥 幼 稚 園	幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園	子 鹿 幼 稚 園	認定こども園 鏡戸幼稚園
愛 隣 幼 稚 園	さ ざ れ 幼 稚 園	認定こども園 高洲幼稚園	認定こども園 山王幼稚園
幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園	認 定 こ ど も 園	幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園	ス ガ ハ ラ 幼 稚 園
は ま の 幼 稚 園	千 葉 明 徳 短 期 大 学 附 属 幼 稚 園	千 葉 女 子 専 門 学 校 附 属 聖 こ ど も 園	都 賀 の 台 幼 稚 園
穴 川 花 園 幼 稚 園	認 定 こ ど も 園	認 定 こ ど も 園	磯 辺 白 百 合 幼 稚 園
認定こども園 松ヶ丘幼稚園	葵 幼 稚 園	敬 愛 短 期 大 学 附 属 幼 稚 園	城 徳 学 園 い そ べ 幼 稚 園
認定こども園 大蔵寺幼稚園	信 徳 寺 あ さ ひ 幼 稚 園	認 定 こ ど も 園	院 内 幼 稚 園
大 宮 幼 稚 園	花 見 川 幼 稚 園	さ つ き が 丘 幼 稚 園	め ぐ み 幼 稚 園
認定こども園 梅乃園幼稚園	由 田 学 園 千 葉 幼 稚 園	曉 幼 稚 園	幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園
幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園	こ ざ く ら 幼 稚 園	認 定 こ ど も 園	キ ッ ス ビ レ ッ ジ
白 梅 幼 稚 園	新 検 見 川 幼 稚 園	土 気 中 央 幼 稚 園	花 水 木 幼 稚 園
稲 毛 幼 稚 園	認 定 こ ど も 園	千 城 東 幼 稚 園	認 定 こ ど も 園
認定こども園 仁戸名幼稚園	幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園	加 曽 利 幼 稚 園	あ す み 中 央 幼 稚 園
九 重 幼 稚 園	し ら ぎ く	こ ざ く ら 第 二 幼 稚 園	幕 張 イン タ ー ナ シ ョ ナ ル ス ク ー ル 幼 稚 園
認定こども園 小ばと幼稚園	認 定 こ ど も 園	ひ ば り 幼 稚 園	(設立順)
	千 葉 さ ざ な み 幼 稚 園	真 砂 第 一 幼 稚 園	

特 別 会 員

学 校 法 人 植 草 学 園	淑 徳 大 学	敬 愛 短 期 大 学
学校法人千葉経済学園 千葉経済大学短期大学部	学 校 法 人 千 葉 明 徳 学 園	千 葉 女 子 専 門 学 校

賛 助 会 員

(株) バ ー ド ン ・ ア イ (チ ー バ く ん と 遊 ぼ う)			
(株) チャイルド本社	東 海 建 設	(株) 幼 稚 園 給 食	
ワタナベメディアプロダクツ(株)	(株) A C N 東 京		
イ オ ン カ ル チ ャ ー (株)	(株) ジ ャ ク パ	(株) ス タ ジ オ ア リ ス	
千 (株)	(株) そ ご う ・ 西 武	(株) ニ シ ハ タ シ ス テ ム	
	そ ご う 千 葉 店		
(株) マ ザ ー 牧 場	三 菱 ふ そ う ト ラ ッ ク ・ バ ス	メ シ ウ ス (株)	
一般財団法人 ヤマハ音楽振興会	南 関 東 ふ そ う 千 葉 支 店		
	(株) ラ イ フ イ ッ ク		
	(株) 菊 地 商 事		
(株) ア イ ド ル	(株) ア ト ラ ボ	阿 部 建 設 (株)	石 川 造 園
伊藤忠オリコ保険サービス(株)	ク ル ー サ ポ ー ト (株)	(株) 桑 田 建 築 設 計 事 務 所	(株) こ ど も の と も
スタジオ ビッグベル	セ ブ ン イ レ ブ ン	千 葉 信 用 金 庫 白 旗 支 店	(有) 千 葉 美 術 ア カ デ ミ ー
東 洋 観 光 (株)	千 葉 高 洲 1 丁 目 店	古 谷 乳 業 (株)	(株) 矢 部 プ ロ カ ッ テ ィ ン グ
(株) ライムグラフィック	藤 間 (株)		

千葉県保育教材業者会

(株) ジャクエツ・(株) チャイルド本社・(株) ワンダー関東・(株) フレーベル館・ひかりのくに(株)・(株) こどものとも